



2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月8日 東

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所
 コード番号 3950 URL http://www.thepack.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)稲田 光男
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役コーポレート本部長 (氏名)藤井 道久 (TEL)06(4967)1221
 四半期報告書提出予定日 2019年5月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	21,069	6.0	1,087	△11.4	1,149	△11.7	710	△18.0
2018年12月期第1四半期	19,877	△0.3	1,226	△12.5	1,302	△10.9	867	△12.1

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 888百万円(30.1%) 2018年12月期第1四半期 683百万円(△29.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	36 22	36 17
2018年12月期第1四半期	44 20	44 15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	84,263	57,173	67.7
2018年12月期	86,495	56,775	65.5

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 57,009百万円 2018年12月期 56,613百万円

※当第1四半期連結会計期間の期首から「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等の適用による表示方法の変更を行いましたため、2018年12月期の連結財政状態は、当該変更を反映した遡及修正後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	25 00	—	25 00	50 00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	25 00	—	25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,700	3.9	2,900	7.6	3,100	8.4	2,000	3.8	101 93
通期	95,800	2.9	7,300	5.4	7,600	5.4	5,000	0.6	254 82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期 1 Q	19,900,000株	2018年12月期	19,900,000株
② 期末自己株式数	2019年12月期 1 Q	278,488株	2018年12月期	278,548株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期 1 Q	19,621,497株	2018年12月期 1 Q	19,620,203株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益が堅調に推移し、雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いています。しかし、人手不足による臨時・派遣社員の人件費の増加、物流費や原材料価格の高騰によるコストの増加は利益を押し下げる要因となっています。

海外では、米国経済は堅調に推移しましたが、米中の通商政策から引き起こされる世界経済への影響や英国のEU離脱問題への懸念など、未だ先行きは不透明な状況です。

このような状況の中、当社は「変化を仕掛け 新たな挑戦」をスローガンに掲げ、グループ全社が結束して新たな市場開拓、積極的な設備投資、品質管理の改善など業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は210億69百万円（前年同期比6.0%増加）、営業利益は10億87百万円（前年同期比11.4%減少）、経常利益は11億49百万円（前年同期比11.7%減少）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億10百万円（前年同期比18.0%減少）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

(紙加工品事業)

当第1四半期連結売上高の64.0%を占めるこの部門では、紙袋（対連結売上高構成比31.2%）は、国内専門店向けの販売が堅調に推移したことや、ザ・パックアメリカコーポレーションと特百嘉包装品貿易（上海）有限公司の売上も好調に推移した結果、同上売上高は65億85百万円（前年同期比3.7%増加）となりました。

紙器（同上構成比18.7%）は、食品用パッケージやeコマース市場向けの販売が好調に推移したことや、昨年4月に取得したカンナル印刷株式会社の業績が加わったことにより、同上売上高は39億32百万円（前年同期比17.3%増加）となりました。

段ボール（同上構成比11.7%）は、eコマース市場向けの販売が堅調で、同上売上高は24億54百万円（前年同期比2.0%増加）となりました。

印刷（同上構成比2.4%）は、株式会社京浜特殊印刷と日幸印刷株式会社の販売が好調に推移し、同上売上高は5億8百万円（前年同期比7.5%増加）となりました。

以上により、この部門の売上高は134億80百万円（前年同期比7.1%増加）となりましたが、物流費や原材料価格の高騰により、営業利益は8億75百万円（前年同期比11.0%減少）となりました。

(化成品事業)

当第1四半期連結売上高の19.9%を占めるこの部門では、国内専門店向けの販売が低調に推移し、同部門の売上高は41億82百万円（前年同期比0.2%減少）となりましたが、営業利益は2億38百万円（前年同期比46.5%増加）となりました。

(その他)

当第1四半期連結売上高の16.1%を占めるこの部門では、カンナル印刷株式会社の販促品の売上が加算され、同部門の売上高は34億5百万円（前年同期比9.8%増加）となりましたが、営業利益は1億60百万円（前年同期比39.3%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ22億31百万円減少し、842億63百万円となりました。これは主に「現金及び預金」24億98百万円・「商品及び製品」4億85百万円の増加、「受取手形及び売掛金」54億19百万円の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ26億28百万円減少し、270億90百万円となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」21億78百万円・「未払法人税等」6億3百万円の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ3億97百万円増加し、571億73百万円となりました。これは主に「利益剰余金」2億20百万円・「その他有価証券評価差額金」1億48百万円の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年2月8日に公表しました内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,257	14,755
受取手形及び売掛金	24,589	19,169
有価証券	9,499	9,799
商品及び製品	5,547	6,032
仕掛品	835	1,013
原材料及び貯蔵品	847	889
その他	912	516
貸倒引当金	△33	△29
流動資産合計	54,455	52,148
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,006	6,798
機械装置及び運搬具（純額）	5,125	4,955
工具、器具及び備品（純額）	185	182
土地	8,397	8,397
建設仮勘定	31	108
有形固定資産合計	20,746	20,442
無形固定資産	162	155
投資その他の資産		
投資有価証券	9,441	9,761
繰延税金資産	876	949
その他	871	872
貸倒引当金	△58	△65
投資その他の資産合計	11,130	11,518
固定資産合計	32,039	32,115
資産合計	86,495	84,263

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,119	12,941
電子記録債務	5,645	5,999
短期借入金	66	109
1年内返済予定の長期借入金	84	54
未払法人税等	1,138	534
賞与引当金	280	699
役員賞与引当金	42	15
その他	2,758	2,333
流動負債合計	25,136	22,687
固定負債		
長期借入金	163	63
繰延税金負債	483	493
退職給付に係る負債	3,795	3,718
その他	140	127
固定負債合計	4,582	4,403
負債合計	29,719	27,090
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,166	3,166
利益剰余金	50,871	51,091
自己株式	△723	△724
株主資本合計	55,867	56,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,282	1,430
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△249	△233
退職給付に係る調整累計額	△287	△276
その他の包括利益累計額合計	745	921
新株予約権	81	81
非支配株主持分	81	83
純資産合計	56,775	57,173
負債純資産合計	86,495	84,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
売上高	19,877	21,069
売上原価	15,147	16,126
売上総利益	4,729	4,942
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	971	1,090
給料及び手当	776	819
役員報酬	111	120
貸倒引当金繰入額	△11	4
賞与引当金繰入額	217	209
役員賞与引当金繰入額	10	9
退職給付費用	97	81
減価償却費	94	90
賃借料	552	672
その他	682	755
販売費及び一般管理費合計	3,502	3,854
営業利益	1,226	1,087
営業外収益		
受取利息	22	26
受取配当金	0	0
受取賃貸料	14	13
為替差益	34	19
その他	8	10
営業外収益合計	80	71
営業外費用		
支払利息	0	1
賃貸収入原価	2	2
売上割引	1	1
その他	0	3
営業外費用合計	5	8
経常利益	1,302	1,149
特別利益		
固定資産売却益	-	0
受取保険金	-	83
特別利益合計	-	84
特別損失		
固定資産除却損	3	2
固定資産売却損	-	3
減損損失	-	164
特別損失合計	3	170
税金等調整前四半期純利益	1,298	1,063
法人税、住民税及び事業税	514	491
法人税等調整額	△81	△138
法人税等合計	432	352
四半期純利益	865	710
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	867	710

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	865	710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△138	149
繰延ヘッジ損益	△9	△0
為替換算調整勘定	△56	16
退職給付に係る調整額	22	11
その他の包括利益合計	△182	177
四半期包括利益	683	888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	685	886
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。